

**第2次はこだてげんきな子 食育プラン(函館市食育推進計画)(案)に対する  
パブリックコメント手続の実施結果について**

案 件 名	第2次はこだてげんきな子 食育プラン(函館市食育推進計画)(案)
募 集 期 間	平成28年2月8日(月)～3月8日(火)
担 当 課	函館市保健福祉部健康増進課
意見提出者数	個人 2名

**○ 第2次はこだてげんきな子 食育プラン(函館市食育推進計画)(案)に対する  
意見の概要と市の考え方**

※「意見の概要」については、原文を要約および分割して載せています。

No.	意見の概要	市の考え方
1	<p><b>第4章 各分野の役割と取組 および 第5章 食育推進のための目標値(1件)</b></p> <p>○ 学校給食の産地割合について、魚介、生鮮食品の割合が高くなるよう努力が必要である。</p>	<p>○ 本計画(案)P32に記載のとおり、学校給食における地場産(函館産、北海道産)食材の使用割合は、様々な取組により増加してきています。今後は、特に函館産の地場産食材の使用拡大に取り組み、本計画(案)P51に掲げる目標値の達成に向けて取組を進めてまいります。</p>
2	<p><b>第4章 各分野の役割と取組(10件)</b></p> <p>○ 食に関する体験を同年齢のみならず、多世代でも実施すると良い。交流の場となり、食を楽しむことができ、伝統料理を知ることでもできる機会となる。</p>	<p>○ 貴重な御意見、御提言として、本市における食育の推進にあたり、参考とさせていただきます。</p> <p>なお、本計画(案)の「地域」における重点取組(P42)にも記載しておりますが、食育関係団体とも連携し、多世代が参加できる取組の増加に努めてまいりたいと考えております。</p>
3	<p>○ 絵本を通して食育もできるので、学校図書ボランティアの方々と協力してはどうか。図書館や公共施設、ショッピングセンター、本屋などでも行うと良いのではないかと。</p>	<p>○ 貴重な御意見、御提言として、本市における食育の推進にあたり、参考とさせていただきます。</p> <p>なお、子育てネットワーク(本計画策定委員会委員の推薦団体)の構成団体である絵本の読み聞かせ団体等が、幼児教育・保育施設、小学校、図書館、ショッピングセンター内の書店や本市で実施している3歳児健診の場で食育に関連する絵本の読み聞かせを実施しております。</p>

No.	意見の概要	市の考え方
4	○ ダイエットの危険性を低年齢から知らせていくべきだと思う。	○ 本計画(案)P40に記載のとおり、子どもや保護者に対し、過度の痩身や肥満が心身の健康に及ぼす影響等の栄養バランスに関する情報提供を食育関係団体とも連携し、実施してまいりたいと考えております。
5	○ 取組団体は、子どもたちが参加しやすいよう、交通面、時間帯、費用面、時期(夏・冬休みなど)を考慮し、広く周知し、実施してほしい。	○ 貴重な御意見、御提言として、本市における食育の推進にあたり、参考とさせていただきます。
6	○ いろいろな場所(学校、幼稚園、保育所、公共施設、ショッピングモール)に出向いて、パネル展などを多く実施した方が良い。	
7	○ おやつについて 大人の管理が難しくなってくる学齢期からの子どもにおやつのとおり方、選び方の指導をしてほしい。	○ 本計画(案)の「家庭」における重点取組(P39)にも記載しておりますが、今後、幼児教育・保育施設や小・中学校等とも連携し、望ましいおやつ(間食)のとおり方について周知してまいりたいと考えております。
8	○ 清涼飲料水(ジュース、スポーツドリンク)について  砂糖・塩分がたくさん入っていることを学齢期の子どもや親にも、広く知らせてほしい。(ペットボトル1本にスティックシュガー何本分入っているとか、1日にとってよい砂糖の量など)	○ 総合保健センター内の健康情報プラザで、適正塩分量、砂糖の量、栄養バランスなどについて情報提供するコーナーを設けておりますが、今後、多くの市民に情報提供できるよう、6の御意見とも関連しますが、情報発信の方法等について検討してまいりたいと考えております。
9	○ 食事について  家族と食事をすることが望ましいことではありますが、なかなかそうもいかず、コンビニに行ったりする子もいます。自分で食事をする時に、何を食べたら良いのか、何を選ぶとバランスが良いのか、導いてほしい。	
10	○ 家の手伝いについて  家のお手伝いをすることで、何となく覚えていくこともあると思います。親向けにも子どものお手伝いを勧めていくと良いのでは。	○ 貴重な御意見、御提言として、本市における食育の推進にあたり、参考とさせていただきます。

No.	意見の概要	市の考え方
11	○ 年に1回の歯科検診が無料になる支援をしてほしい。	○ 歯科検診は、乳幼児健診、学校健診のほか、40歳以上の方には、無料歯科検診を総合保健センター内の口腔保健センターで実施しております。また、本年度から40歳、50歳の節目年齢の方を対象に、市内の協力医療機関における無料歯科検診を実施しております。
12	<p>その他（1件）</p> <p>○ もっと調理室のある施設を増やし、食育ができる環境を整えてほしい。</p>	<p>○ 既存の公共施設に新規に調理室を整備することは、その公共施設の設置目的や施設規模、市民ニーズ等から難しいものと考えておりますし、新しい公共施設の整備にあたっては、上記の考え方で、優先順位に基づき整備していくことになるものと考えております。</p> <p>したがって、市としては、既存施設の有効活用を図るため、調理施設を有する公共施設等の情報発信に努めてまいりたいと考えております。</p>

意見等を考慮した結果の修正案	意見による修正はありません。
結果の配布場所	保健福祉部健康増進課（函館市総合保健センター3階）
お問い合わせ先	保健福祉部健康増進課 TEL:32-1515 FAX:32-1526 E-Mail:hc-zoushin-zoushin@city.hakodate.hokkaido.jp